長野西高等学校中条校　学校だより　No.　1

揺籃

揺籃（ようらん）とは「ゆりかご」のことです。本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあります。中条校は、生徒の皆さんにとって精神（魂）をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っています。

令和２年（2020 年）７月１日
発行：長野西高等学校中条校
長野市中条 2378-1
TEL 026-268-3101
FAX 026-267-1009
URLhttp://www.nagano-c.ed.jp/nakajohs/

☀４月６日（月）令和２年度の入学式が行われました。コロナウィルス感染予防として新入生と教職員のみの式ではありますがあたらしい中条校の仲間、新入生２７名を迎えました。新入生代表の　西澤　日夏乃　さんの「仲間を尊重し、協力し合い、今日の感激を忘れることなく、この学校で学ぶことができて良かったと必ず思えるように、明るく元気に、３年間を過ごすことを誓います」の力強い声が会場に響きました。

☆６月から３密を避けながらの学校生活がスタートしました。
コロナウイルス感染症予防対策を行いながら授業再開です。

中条校には、少人数の特色を生かして１学年の授業の中に、地域で体験的な学習を行う『**チャレンジ**』という教科があります。地域の方を先生にお迎えして、教科にとらわれない学習に取り組みながら、大切なものに気づいたり、協調性を身につけていきます。

また、小中学校の時に、基本的な学力を身につけるチャンスに恵まれなかった生徒のために「**ベーシックⅠ**」「**ベーシックⅡ**」「**ベーシックⅢ**」の授業もカリキュラムに位置づけています。他の高校には設定がありません。それぞれの生徒が自分のペースで学びなおしを進めることで基礎基本の確実な習得を目指します。ふたつの柱が生徒の成長を支えています。

★6月１５日（月）１年生が大豆の種まきをしました。小学校、中学校の生徒たちと一緒に地域に伝わる「西山大豆」の栽培、収穫をしています。
※豆知識「西山大豆」とは、大豆の品種ではなく、西山地域（長野市西部の七二会・中条・信州新町と小川村一帯）で作られてきた１０数種類の大豆の総称です。作り手が減っているものの、急斜面で作られる西山大豆は味が良く、地域おこしの目玉として注目を集めています。

★６月２５日（木）生徒総会　今年度初めて全校の生徒が参加する集会です。生徒会活動もようやくスタートです。今年度は、６月の「西楼祭」も見送りとなってしまいましたが、２学期以降、みんなで知恵を出し合って、高校生らしいアイディアいっぱいの活動に期待します。